

川崎重工業株式会社

カワサキモーターズ株式会社

NO.2024008

2024年4月24日

**メキシコ工場でおフロード四輪車の量産開始
- 生産能力拡充により北米市場の事業基盤を強化 -**



KMX 工場外観



ユーティリティビークル MULE SX™

カワサキモーターズは、メキシコの現地法人 Kawasaki Motores de México S.A. de C.V. (KMX)において、オフロード四輪車の量産を開始しました。当初は、ユーティリティビークルを生産し、順次生産機種を拡大する予定です。

KMX は、ヌエボレオン州サリナスビクトリア市に位置し、年間3万台のオフロード四輪車の生産能力を有する主力工場の一つとなります。生産ラインの自動化を推進し、安定した品質を確保するとともに、素材加工から完成車の組立てまでの一貫生産の実現により、需要変動に対してフレキシブルな生産が可能です。

当社は、主に北米におけるオフロード四輪車の市場拡大による需要増加に対応するため、2021年度より、米国現地法人 Kawasaki Motors Manufacturing Corp., U.S.A (KMM)と KMX への設備投資を進めており、今回の KMX のオフロード四輪車の工場稼働により、生産能力は年間10万台へと大幅拡充しました。

当社は、今後も堅調な成長が見込まれるオフロード四輪車市場に、競争力のある新モデルを投入することで、2025年までに四輪事業の売上収益を約2倍（2022年比）に拡大する計画です[※]。KMX の工場稼働により北米市場の事業基盤強化を進め、より良い商品とサービスの提供を図るとともに、さらなる Kawasaki ブランドの浸透と顧客満足度の向上に努めてまいります。

■ Kawasaki Motores de México S.A. de C.V.の概要

所在地：メキシコ国 ニュエボレオン州 サリナスビクトリア市

資本金：68百万米ドル（カワサキモーターズ100%出資）

事業内容：オフロード四輪車、PWCの生産

従業員数：1,000人（2024年4月時点）

※関連リンク「グループビジョン2030・進捗報告会」

https://www.khi.co.jp/ir/pdf/etc_231212-1j.pdf

以上